

「私たちはどう生きるか」

こうちょう すずきしょういち
校長 鈴木正一

赤や黄色に色づいていた木々もすっかり葉を落とし、学校の給湯室の窓から見える大山・丹沢は冷たく澄んだ青空との境にくっきりとした稜線を描いています。寒い朝が続きます。

さて今年とても読まれた本に「君たちはどう生きるか」があります。80年前に吉野源三郎という人が書いた小説が漫画となって刊行され、たいへん評判になりました。主人公のコペル君は身の回りのことを深く考えて成長していきます。そして作者は「君たちはどう生きるか?」と問いかけます。子どもたちはどのように答えるでしょうか。

そこで「君たちは」を「私たちは」と置き換えて考えてみました。他人事でなく自分自身の問題としてとらえてみようということです。さあ、「私たちはどう生きるか」いや「私はどう生きるか」。年末年始にゆっくり考えてみたいと思います。

今年も残り少なくなりました。どうぞよいお年をお迎えください。

11月28日(火)に進路講演会「南極クラス」がおこなわれました。日本南極地域観測隊員として南極に4回行ったことのある井熊英治先生をお招きし、南極での活動や研究、生活などについてお話を聞きました。中でも、南極の氷が出てくると皆の瞳がキラキラ!手で触ったり、氷に閉じ込められている約2万年前の空気がはじける音を聞いたり…。南極の神秘さや厳しさとともに、仲間の大切さや協力し支え合っていくことの大切さ、困難な状況に直面しても夢や希望を持って生きていくことの大切さも、皆の心に届きました。南極先生と一緒に過ごした時間は、夢と感動に包まれたひとときとなりました。



ぶもん
A部門



ぶもん
B部門



《小田急バレー教室》

まいとしこうれい おだきゅう きょうしつ ことし がつ にち すい
毎年恒例の小田急バレー教室!今年(水)

さんか
に参加しました。

おおふうせん とくう うご
大きな風船をみんなの得意な動きで、レシーブしたり、トスしたり……。目の前に風船が来るとドキドキ!歓声の中、楽しくプレーすることができました。

じゅぎょう れんしゅう せいかに
授業で練習した成果も、よく出ていたようです。

らいねん たの
みんな 来年も楽しみにしています!

昭和48年に設立された神奈川リハビリテーション病院が新しく生まれ変わり、かもめ学級も11月下旬に新病棟へ引っ越しました。かもめ学級は子どもたちの病室と同じ3階にあり、子どもたちの送迎が短時間になり、また、子どもたちの健康状態や食事の様子、放課後の過ごし方などをいち早く把握できるようになりました。病院側の好意で教室前の廊下の壁にボードを設置していただき、子どもたちの作品をいつでも展示できます。教室は以前と比べて少し狭くなり、在籍している13名の子どもたち全員が利用できるだけのスペースがないため、同じ時間に子どもたちが集中しないようにしています。かもめ学級の子どもたちは、以前の病棟と変わらずリハビリや勉強に熱心に取り組んでいます。そのような子どもたちに少しでもお手伝いできるよう職員一同心新たに頑張っていきたいと思っています。

ぶもん C部門



ぶもん D部門

11月29日(水)に作業2・3クラスと基礎2クラスが、本校で行われた小田急バレー教室に参加しました！基礎2クラスはこのために授業でオーバーハンドパスを練習し、その成果を存分に発揮することができました。ダイビングしてボールを取ろうとした児童がおり、その様子を見て「リベロみたい！」とA部門の児童に言ってもらえるなど、A部門の児童とも楽しく一緒に活動することができました。作業クラスも、講師の方に優しく教えてもらい、高い身体能力を発揮してサーブを何度も決め、大満足のバレー教室となりました。



11月29日(水)に小田急バレーボール教室が開催されました。講師の方と試合をすると魔法がかかったように上手にラリーが続くようになりました。得点が入ると嬉しさからチームワークもよくなりました。

30日(木)の職業自立では「紫陽花の植え替え作業」を行いました。寒い中、学校のための仕事に一生懸命取り組んでくれました。大きな紅葉の木まで植え替えた、みんなの頑張りに感動しました。作業後には、調理チームがつくった豚汁を食べました。あったか〜い豚汁を美味しく頬張る笑顔に心も身体もあたたかくなりました◎

ぶもん E部門



ぶもん F部門

スエヒロ運動会

12月1日(金)、本校体育館で『スエヒロ運動会』と題して

授業参観が行われました。先月『のびゆくみんなの交流会』で行った、徒競走やソーラン節を保護者の方々の前で披露しました。「みんなでグルメ」では、保護者と児童・生徒がペアになり、ほんわかムードの中、本物のお菓子をゲット！「ボール運び」リレーでは、ペアの友だちと仲良く大きなボールを運びました。PTA種目の「綱引き」では、F部門男性教員や有志の児童生徒も加わり、保護者と対戦。保護者の皆さんのパワーが勝ちました。

「日頃見ることができない、子どもたちの頑張る一面を参観できた。」「参加して楽しかった。」などの感想が寄せられました。保護者の皆様の熱いまなざしの中、子どもたちが力いっぱい頑張った運動会となりました。

